

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

2025年4月1日

団体所在地 広島県安芸郡府中町本町 1-14-12

団体の名称 社会福祉法人昭和愛育会 第二府中ひかり保育園

職・氏名 理事長 原 孝

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

- ・サクランボ収穫
- ・夏野菜苗植え
- ・グリーンピース収穫
- ・玉ねぎ収穫
- ・サツマイモ苗植え
- ・収穫した野菜を給食で提供

【7月～9月】(夏季)

- ・ぶどう収穫
- ・夏野菜(トマト・ピーマン・きゅうり等)収穫
- ・大根種まき
- ・収穫した野菜を給食で提供

【10月～12月】(秋季)

- ・さつまいも、じゃがいも収穫
- ・玉ねぎ、グリーンピース苗植え
- ・収穫した野菜を給食で提供

【1月～3月】(冬季)

- ・おちば遊び
- ・大根、かぶ収穫
- ・じゃがいも種芋植え
- ・収穫した野菜を給食で提供

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

ビオトープで実ったサクランボを自分たちで収穫し、穫れたての果物のおいしさを味わう。また、普段見ることができないさくらんぼのできかたを観察する。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

ビオトープで実ったぶどうを自分たちで収穫し、穫れたての果物のおいしさを味わう。
また、普段見ることができないブドウのできかたを観察する。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

農園でじゃがいも掘りを行い、収穫の楽しさ、喜びを学ぶ。後日、保育園に持ち帰り、給食で肉じゃがにさせていただく。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

ビオトープに落ちているいろいろな種類の落ち葉を拾ってあそぶ。また、踏んだりちぎったりして、感触や音を楽しむ。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

収穫した野菜を、給食でどのように提供したらこどもたちが喜んで食べるか、栄養士、保育士が参加し毎月1回給食検討会を開き、メニューの充実を図っている。

- ・ 地域との関わりについて

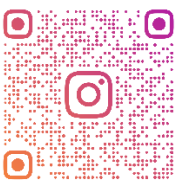
老人会と連携し、日ごろの農園の管理を手伝っていただき、収穫の際には、こどもたちと一緒に触れ合いながら、収穫方法、生育段階等を教えていただく。
また、専門家からビオトープに適してる植物、果実の生育方法を学び、こどもたちの保育、学びの場に繋がるよう適宜見直しを図っている。

- ・ 保護者との関わりについて

収穫月に保護者に保育参加していただき、収穫の手伝いをしていただきながら、こどもたちと一緒に収穫を楽しんでいただく。

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

U R L	 HIKARI_HOIKU
-------------	---